

自然の恵みを食す



船小屋鉱泉源公園
 鉱泉場のすぐそばにある船小屋鉱泉源公園。すずめ湯、矢部川に生息する淡水魚オヤニラミのモニュメントが目印。公園の中にブクブクと炭酸泉が湧き出ています。



ハヤの甘露煮
 とれたてのハヤを砂糖や醤油、みりん、餡といっしょに甘ながらの製法でコトコト煮こんだもので、酒の肴としてもお勧めです。



アユ料理
 アユ料理といえば「塩焼き」が代表的。他にも「甘露煮」や「青越し」、「南蛮漬け」などがあります。



山太郎ガニ料理
 モクズガニのことですが、地元では「山太郎ガニ」と呼ばれています。秋がシーズンで、塩ゆでの他、カニ飯や蒸して酢醤油で食べてもおいしいです。



船小屋の味覚
 矢部川の清流が育んだ川の幸をはじめ、野菜やフルーツなどに恵まれ、水と緑に囲まれた船小屋は自然の食材の宝庫です。

<筑後船小屋牛の特徴>

エコ牛「豆腐のおから」「パンくず」「酒かす」「地元のわら」等に独自の配合飼料をミックス。柔らかく、甘味、食感のあるジューシーな肉

<筑後船小屋豚の特徴>

豚肉臭がありません。サラッとした脂身です。マイナスイオンを飲んで育ちました。畜産用炭を食べて育ちました。

清流の里で四季を楽しむ

筑後船小屋牛



筑後船小屋豚



実験浴場 泉の湯すずめ湯

矢部川沿いの田園情緒あふれる河畔に広がる船小屋温泉郷。日本有数の含鉄炭酸泉をもつ温泉は、飲用すると糖尿病、痛風、肝臓病、貧血、慢性消化器病等に良いと、言われています。



日本有数の炭酸泉で療養する



実験浴場 泉の湯すずめ湯

天然炭酸泉
 正式には二酸化炭素泉。環境省の指針では1リットル中1000PPM以上の炭酸ガスを含むものです。財団法人・中央温泉研究所(東京)によると、日本には約2万本の源泉があり、その内炭酸泉は約0.2%とわずかしかなりません。血行を良くするため、きりぎりす、やけどをはじめ、神経痛、高血圧症、動脈硬化症などに効果があるとされています。自然自噴の鉱泉(炭酸泉)を使用しているため小さな(男女各6名)浴場です。



赤橋と中ノ島公園の大楠樹林
 赤橋と中ノ島公園は船小屋温泉郷のシンボルとして愛されています。中ノ島公園には、樹齢300年以上の大楠が数百本も並び、一大樹林を形成。国の天然記念物にも指定されています。夏がくると、木々をわたる涼風が心地よい憩いの時を提供してくれます。



中ノ島公園

矢部川沿いに位置するのが中ノ島公園。自然に溶け込んだ多彩な遊戯施設や運動公園などがあります。春となれば、花見の名所に早変わり。河川では水遊びを楽しむ子どもたちの笑顔で溢れます。



ゲンジボタル

矢部川沿いの船小屋温泉郷には、ゲンジボタルが生息し、夏には、川辺で美しい光のショーを披露してくれます。国の天然記念物に指定されています。

自然に触れてリフレッシュ



桜

緑あふれる矢部川沿いは桜の名所としても有名。新芽の吹く春には、桜を求めて、多くの花見客でにぎわいます。



筑後船小屋花火大会

夏に矢部川で開催される恒例の花火大会。打ち上げ花火や仕掛け花火が夜空を美しく染め上げ、川面に映る花火と共に、夏の風情を演出します。



筑後広域公園

船小屋、中ノ島公園を中心に東西4キロにわたって都市計画決定された県営「筑後広域公園」の総面積は、大濠公園の約5倍の広さを誇る県内で最も広い県営公園です。自然の中で、さまざまなスポーツが楽しめます。